

狭山朗読グループ



私たちが広報さやまをテープに吹き込んでいます

狭山朗読グループは、昭和55年に結成したボランティアグループです。現在は28名の会員が、朗読技術向上のために月1回の勉強会を行うほか、特別養護老人ホームさやま苑とつじの園に毎月、柏苑には年3回訪問して対面朗読を行っています。また、視覚障害がある方のため、テープの吹き込みなども行っています。

朗読で心掛けていることは、正確な読み方と発音です。イントネーションが違つと意味が変わることがあるので、常に注意を払っています。広報紙や機関紙などをテープに吹き込むときには、抑揚をつけずに読みますが、対面朗読で童話などを読むときは、聞いている方の表情を見ながら、感情を込めて読んでいます。そして、読み終えたときに、ただ拍手やお礼の言葉、返却されたテープに添えられた、ありがとうの手紙…。そんな小さな交流も楽しみの一つです。

朗読サービスは、どなたでもご利用いただけます。社会福祉協議会をとおして、個人依頼も受けていますのでご利用ください。今後、お役に立てることに喜びを感じながら、活動を続けて行きたいです。

問合せ 渋谷明子さんへ
2953 5968

人口と世帯(市民課)		10月1日現在。()内は前月比	
住民基本台帳人口		外国人登録人口	
男	80,436人(-7人)	946人(-10人)	
女	77,880人(-62人)	1,159人(-10人)	
合計	158,316人(-69人)	2,105人(-20人)	
世帯	61,942世帯(-3世帯)	1,517世帯(-14世帯)	

年齢別人口(住民基本台帳法に基づく)

14歳以下	20,359人(12.9%)
15~64歳	112,079人(70.8%)
65歳以上	25,878人(16.3%)

9月の火災・救急件数(消防本部)
火災件数 3件(建物2件、その他1件)
救急出動件数 443件(搬送人員422人)

● 狭山市ホットインフォメーション ●

市のイベントなど市役所からのお知らせを「狭山ケーブルテレビの「テレビ・さやま新聞」」で放送しています。更新は週に1度。ぜひご覧ください。

放送時間(1日5回) 6時30分・8時30分・13時・18時30分・0時30分

テレビ・さやま新聞ニュースや市民生活に関する情報をタイムリーにお届け。ちゃっぴいアワーニュースやお店紹介、キャンパス情報までさまざまな内容 7時・9時(土・日のみ)・12時・16時・23時放送。ちゃっぴい撮影隊講演会、音楽会などでお届け 19時放送

問合せ狭山ケーブルテレビ ☎0120-340-379
e-mail:ch9@sta_s-cat.ne.jp http://www.s-cat.ne.jp



消費者ホット情報

増え続ける消費者被害

近年、訪問販売、通信販売、電話勧誘販売、インターネットなど、販売方法が多様化し、消費者にとって日常生活はとてども便利になりました。しかし、その一方で、悪質商法の手口も多様化し、消費者被害は年々増え続けています。

平成16年度に消費生活センターへ寄せられた相談は3,511件で、15年度より878件増加し、過去最高の件数となりました。内容別に見ると、契約・解除に関する相談が最も多く、特にがきや携帯電話を使った不当・架空請求、リストラ・失業が原因のカードローンなどの多重債務、一人暮らしの高齢者などを狙うリフォーム工事などの相談が目立っています。

「何かおかしい」と思ったら、一人で悩まずにすぐに消費生活センターへご相談ください。相談・問合せ月～金曜日の9時30分～15時30分に消費生活センターへ 2954 7799



大歓声に包まれたリレー

編集後記・取材現場から

秋は何をす
るにもよい季
節です。読書
の秋、食欲の
秋、芸術の秋
そしてスポー
ツの秋。秋のスポーツといえば
運動会を連想する方も多いでし
ょう。取材した保育所の運動会
では、子ども達が会場を所狭し
と走り回っていました。リレー
では、先にバトンを受けとつた
にもかかわらず、後から走つて
来る友達を待っている。そんな
ほほえましい姿に、幼くても
人を思いやる気持ちがあるんだ
なと、つい笑顔になりました。

秋も本番。市内では、商工祭や市民文化祭、さやま大茶会など、さまざまなイベントが行われます。市の公式ホームページではこれらの情報をいち早く発信しています。その公式ホームページを9月に一新しました。今回の変更では、すべての人が使いやすいようにを目標に、「JIS規格に準拠したアクセシビリティ(だれでも使える)を追求し、文字を大きくして、デザイン、内容の構成などに配慮をしています。もちろん各課職員の手作りです。ぜひ、新しくなった公式ホームページのご意見・ご感想を、広報課までお寄せください。

